

「英語Ⅰ」,「英語Ⅱ」を英語で教える ——予習・復習・全訳プリントを使って

山下 和彦



1 英語の授業は英語で! (??)

コミュニケーション活動中心の科目では英語を使って授業を行うことが自然であると感じてきた。しかし、昨年の「英語Ⅰ」、そして今年の「英語Ⅱ」に関しては、英文の内容や文法を英語でどのようにして生徒に説明したり理解させたりすればいいのか、また英語を使った授業でいかに受験等に必要な英語力を生徒につけさせるかなど試行錯誤の毎日である。

2 本校生の英語力

英語科の生徒だけに英語を好きな生徒が大半であるが、1割程度はなんとなく入学した者や、周りのレベルの高さに圧倒されて自信とやる気をなくしている生徒がいる。1年生の終了時で約1割の生徒が英検2級を修得、8割以上は準2級以上の英語力はあると考えられる。又2割程度の生徒が長期・短期の海外留学経験者であり、昨年度はオーストラリアの姉妹校からの留学生が2ヶ月から6ヶ月クラスの一員として一緒に過ごした。(留学生の人数、期間はクラスによって異なる)

3 目標

- ① 授業中は教師も生徒も英語を使う。入学早々 classroom English についてのプリント (右図参照) を作成し練習。
- ② インターアクションを重視し、生徒の発話を引き出すようにする。授業中の積極的な発言や質問は評価の際考慮している。

Classroom English

As a general rule I use **only English** in this class. I am not going to allow you to use Japanese during the lesson. However, don't be afraid. You will get used to it soon. When you have a problem, please try to solve it by yourself. The following sentences will help you. Please don't be shy and let's enjoy an English world!

When you have a question;

I have a question.

May / Can I ask you a question?

When you don't understand;

Pardon? / Sorry? / I beg your pardon?

Would / Could / Will / Can you speak more slowly?

Would / Could / Will / Can you repeat that again?

Sorry, I don't understand.

When you can't hear;

Would / Could / Will / Can you speak louder?

When you don't know the meaning;

What does _____ mean?

What's the meaning of _____?

When you don't know Japanese translation;

What / How do you say _____ in Japanese?

When you don't know English translation;

What / How do you say _____ in English?

When you don't know the spelling;

How do you spell _____?

When you don't know the pronunciation;

How do you pronounce _____?

***When you have a problem, don't ask your friend. Ask Me.**



- ③ 英語の内容を理解する事と、和訳する事との違いを認識させ、現段階(高1・2)では速読・速解に重点を置き、授業では和訳をしない。①の classroom English の指導の後、phrase reading / slash reading についてプリントを作成し、指導。1年次では各課の最初に全員教科書の同じ箇所にはスラッシュを書き込ませ徹底した。
- ④ 音読の習慣を付けさせる。授業中にも数種類のパターンで音読練習をしている。家庭でも練習するよう促している。
- ⑤ 大学受験や英検準1級、2級に対応できる英語の力をつけさせる。

4 授業（例：英語Ⅱ Lesson 4）

☆ 3 単位、本文の単語数985, Flesch-kincaid Grade Level 7.3

☆ 予習プリント A ——宿題……本文前半（446語、7段落）の内容に関する質問の答えを書かせる（英問英答）。質問はできるだけ1つの段落につき1つ、段落が長い場合は2つ、key sentence が答えとなるように作成。ペアで意見交換ができるような open-ended の質問も1つ入れるようにしてある。今回の質問数は10。

● 第1時……Aの範囲の新出単語の発音チェックと本文のリスニング。全体で答え合わせをする前にペアでAの答えの確認と意見交換。生徒の英語の発話量を増やす為と、答えあわせの時に発言し易くするためである。その間に机間巡視をしながら宿題のチェック。その後全体で答えの確認。時間があればAの範囲の重要語句や複雑な文の解説。（必要があれば日本語も使用）

● 第2時……Aの範囲の重要語句や複雑な文の解説。その後全体で音読練習。1回目はセンスグループごとに、2回目はセンテンスごとに教師に繰り返して音読。1回目の練習の際、必要な生徒は教科書にスラッシュを書き込む。本文後半（539語、7段落）の新出単語の発音チェックと本文のリスニング。予習プリント B（質問数9）を配布。

● 第3時・第4時……復習としてAの範囲の本文をMDで聞きながら読ませる（オーバーラッピング）。余裕のある生徒は教科書を見ずにシャドウイング。その後はBを使って第1時・第2時と同じ内容。第4時の終わりに教科書の文法事項のまとめと練習問題のページを予習しておくように指示。

● 第5時……Bの範囲のオーバーラッピング（シャドウイング）。文法事項の解説と練習問題の解答。1年生の時は英語で説明した後日本語でもう1度説明してみようかとも思ったが、生徒が日

本語に頼って英語を聞かなくなるのではないかと
思い全て英語で説明した。しかし、学年末の授業
についてのアンケートの結果、文法の説明や問題
の解説は日本語で詳しくやってほしいという声が
多く、時間短縮のためにも2年になってからは日
本語を使うようにしている。1課の重要事項の復
習としてワークブックを利用して作成した大学受
験問題形式の問題のプリントを宿題として配布。
このような形式の問題をやらないと生徒は勉強し
た気にならないらしく、生徒を安心させるため
にも行っている。

● 第6時……宿題プリントの解答と解説。

☆ 1課が全て終了した時点で本文の日本語訳の
プリントを配布。このプリントの利用の仕方は生徒
に任せてある。訳を読んで不明な点がある者は
個々に質問に来ている。

5 課題

① インターアクションを心がけているが生徒の
発話量が少ない。また、発話の内容もただ、質問
の答えを教科書の中から抜き出して読んでいる場
合が多い。その反面、リスニング力はあるとい
うように思われる。

② ①とも関連するが、英語によるアウトプット
の量が少ない。要約を英語で書かせたり、ディス
カッション等をやらせたりしてみたいが、3単位
ではその余裕はないのが現状である。

（やました かずひこ・大阪市立南高等学校教諭

・kazlightyear@hotmail.com）

● 大修館版〈教科書準拠サブ・ノート〉教材のご案内

- ・ Captain English Course I 学習ノート
- ・ Captain English Course II 学習ノート
- ・ Genius English Course I 予習・復習ノート
- ・ Genius English Course II 予習・復習ノート
- ・ Departure Oral Communication I 学習ノート
- ・ Genius English Readings ワークブック

（税込定価各480円）

教科書完全準拠。詳細は16ページをご覧ください。